

第1回葉山町子ども・子育て会議議題への質問事項

1 会議の運営方法・年間スケジュールについて

- ※ 事前にいただいたご意見等を事務局でまとめたものです。
- ※ ご意見は事務局で内容を確認し、適宜分類しています。

整理番号	質問事項	対応案
1-1-1	各分野の方が委員として入っておられるので、できれば均等にご意見をうかがいたい。	進行の際に考慮します。
1-1-2	平成26年度の第5回で、町の財源との絡みも聞きたい。	次年度の冒頭に、財源措置についても説明します。
1-1-3	当会議にも託児必要。	検討します。
1-1-4	できるだけ（可能なら出席者全員）多くの方の発言の機会を保障するために、挙手方式ではなく、一巡すること。時間を「3分」（例）とすることなど、一定のルールを設けると、様々な観点からの発言を聞くことができると思う（進行の仕方）。	進行の際に考慮します。
1-1-5	第1回目は資料の説明で終わってしまったので、前もって資料を配布してもらえれば、質問もしやすくもっと充実した時間がとれたと思う。	できる限り会議資料は事前に送付します。
1-1-6	委員報酬が高い。半分でもいいぐらいです。税金なので、もっと大切に町民のために使ってください。	委員報酬の額は、条例及び規則で決められたものです。
1-1-7	下の子が幼稚園に通っていますので、休み中の会議の開催はできるだけ避けていただきたいです（今年度は、冬休み12月19日～1月7日、春休み3月15日～小学校の入学式まで）。	日程決定の際に考慮します。
1-1-8	午前中の方がさらにありがたいです。	日程決定の際に考慮します。
1-1-9	お忙しいとは思いますが、もう少し早く議事録を送付していただければ、記憶が新しく、正確に回答できると思います。	議事録はできる限り早く送付します。
1-1-10	日程の決定は、会議の最後に各委員の都合を尋ねて決めるのがよい。	会議の最後に委員の皆様の予定をうかがいます。

第1回葉山町子ども・子育て会議議題への質問事項

1 会議の運営方法・年間スケジュールについて

※ 事前にいただいたご意見等を事務局でまとめたものです。

※ ご意見は事務局で内容を確認し、適宜分類しています。

整理番号	質問事項	対応案
1-1-11	年間スケジュールは特に問題ありませんが、会議時間は10:00～15:00子どもが学校に行っている間が助かります。	日程決定の際に考慮します。
1-1-12	P T A代表として出席していますが、P T A会長任期は1年なのですが、その後2年間はどのような立場でいたらよいのでしょうか。	団体推薦の方はあて職のため、P T A会長の任期が終了したときに、次の方に交代していただく想定です。
1-1-13	年4回、1回2時間程度で、上手く意見交換でき、よい案が反映されるのか少し不安です。	予算は年4回ですが、委員の皆様のご都合をうかがい、進捗状況により柔軟に対応するつもりです。
1-1-14	年4回で承知いたしました。	予算は年4回ですが、委員の皆様のご都合をうかがい、進捗状況により柔軟に対応するつもりです。
1-1-15	資料を現場で読み合わせるよりも、事前に送付してくださるとよいと思います。	できる限り会議資料は事前に送付します。

第1回葉山町子ども・子育て会議議題への質問事項

2 子ども・子育て関連3法について

※ 事前にいただいたご意見等を事務局でまとめたものです。

※ ご意見は事務局で内容を確認し、適宜分類しています。

整理番号	質問事項	対応案
1-2-1	わかりづらい。葉山町がどこを重視、どう方向づけたいか町民にPRを。	町民の方にわかりやすく伝えるよう工夫します。
1-2-2	町内在住対象児の年齢区分と現行サービスの利用状況を。	詳細について確認します。
1-2-3	保育の枠が広がることについては賛成ですが、保育士や栄養士という担い手が確保できることが第一に必要であり、国がこの点をどう対応していくかが重要です。「保育士」国家試験の内容緩和、準保育士制度など担い手の確保が必須と思われま	詳細について確認します。
1-2-4	1回、2回では理解するのは難しい。新しい給付体制になって、利用する私たちは今までとどのように変わるのか知りたい。	町民の方にわかりやすく伝えるよう工夫します。
1-2-5	やろうとしていることは理解しましたが、具体的なことはまだよくわからない状態です。	町民の方にわかりやすく伝えるよう工夫します。
1-2-6	「保育を必要とする」良	詳細について確認します。
1-2-7	平成27年4月より施行と言っているが、なかなか詳細が伝わってこなくて、不安を募らせています。	町民の方にわかりやすく伝えるよう工夫します。
1-2-8	子育て3法について、国が示していく内容と、これから葉山町独自の内容をすり合わせていくことになると思いますが、町の中では「これぞ葉山の子育て！」というようなことを盛り込んでいく思いがおりなんでしょうか。	新制度への準備と並行して、葉山町ならではの子育て支援について議論していきたいと考えています。
1-2-9	いまいち、まだ自分自身勉強不足なところがあるので、いろいろな情報を集めながら勉強、理解していこうと思っています。	町民の方にわかりやすく伝えるよう工夫します。
1-2-10	保育、認定こども園は、新制度でも両親の就労が条件ですか。	詳細について確認します。

第1回葉山町子ども・子育て会議議題への質問事項

2 子ども・子育て関連3法について

※ 事前にいただいたご意見等を事務局でまとめたものです。

※ ご意見は事務局で内容を確認し、適宜分類しています。

整理番号	質問事項	対応案
1-2-11	資料だけではわかりづらいです。	町民の方にわかりやすく伝えるよう工夫します。

第1回葉山町子ども・子育て会議議題への質問事項

3 葉山町次世代育成支援行動計画について

※ 事前にいただいたご意見等を事務局でまとめたものです。

※ ご意見は事務局で内容を確認し、適宜分類しています。

整理番号	質問事項	対応案
1-3-1	14について。P1(6)では継続実施、P4(3)では一部実施、同じと思ってよいか。	14障害のある子どもの学童クラブでの受入は、一部実施です。記載に誤りがあるため、修正します。
1-3-2	P4(3)では未実施、中止、一部実施が多い。ニーズ調査での需要の確認を。	ニーズ調査で需要を確認します。
1-3-3	待機児童を減らすことは最重要課題ではあるが、病児保育は数は少なくても、親の不安感を減らすためにも実施努力が必要。一時預かりを増やすこともあわせて考える。	ニーズ調査で需要を確認します。
1-3-4	計画が実施されているものについても、町の子育て中の親のニーズに合ったものになっているかどうか検討することが必要かと思いました。ニーズに合っていないければ、親からも利用されませんので。	ニーズ調査の項目とするか検討します。
1-3-5	次世代育成支援行動計画が町民に広く知れ渡っていないものが多い気がします。	町民の方にわかりやすく伝えるよう工夫します。
1-3-6	放課後の子どもの居場所の検討について、詳細を知りたいのと、どのように検討されているのか知りたいです。	現状では、児童館と学童クラブの運営が中心です。過去に、小学校で放課後の居場所づくりを試験的に実施したことがあります。

第1回葉山町子ども・子育て会議議題への質問事項

3 葉山町次世代育成支援行動計画について

※ 事前にいただいたご意見等を事務局でまとめたものです。

※ ご意見は事務局で内容を確認し、適宜分類しています。

整理番号	質問事項	対応案
1-3-7	19葉山町子育て地域教育会議は、どのようなメンバーで構成されていて、どのような内容になっていて、どこに公表されていますか。ネットワーク化は進んでいるのでしょうか。子育て地域の地域とは、どのような地域を示しているのですか。	19葉山町子育て地域教育会議は、①学校関係者、②幼児教育関係者、③家庭教育関係者、④地域社会・福祉関係者、⑤学識・議会関係者、⑥行政関係者等で構成されており、毎年度テーマを設定し、講演会やシンポジウムを行っています。対外的な公表は行っていません。地域は、葉山町が対象です。
1-3-8	103特定保育は、平成24年度の時点でなぜなくなったのですか。	待機児童の解消を優先するため、特定保育の保育士を通常保育にあて、受入人数を増やしたためです。
1-3-9	11学童クラブですが、葉山町がどのような形で運営しているのかが見えづらい気がします。他の地域から転入されてきた時に、町立運営の学童クラブがないように思われています。	町民の方にわかりやすく伝えるよう工夫します。
1-3-10	葉山町の次世代育成支援行動計画はすばらしいのに、やはり町民への周知の方法に工夫が必要な気がしました。	町民の方にわかりやすく伝えるよう工夫します。
1-3-11	子どもの遊び場の整備・充実について。継続実施となっているが、何を実施しているのか。	公園への遊具の設置や安全点検を実施しています。遊具については、計画的に更新しています。
1-3-12	家庭教育セミナーの中止は。内容は、中止の理由は。	この事業名では実施していません。同様の趣旨の事業と統合しています。

第1回葉山町子ども・子育て会議議題への質問事項

3 葉山町次世代育成支援行動計画について

※ 事前にいただいたご意見等を事務局でまとめたものです。

※ ご意見は事務局で内容を確認し、適宜分類しています。

整理番号	質問事項	対応案
1-3-13	国際理解教育について、実施とは国の基準で実施か。	町独自で英会話指導員を補助教員として配置しています。
1-3-14	葉山町次世代育成支援はすべての子どもを対象としています。ここで言う子どもとは何歳までの子を指していますか。また、葉山町次世代育成支援の一部が、子ども子育て支援ですか。年齢的には、すべての子か未就学か。	次世代育成支援行動計画では、18歳未満のすべての子どもが対象です。子ども子育て支援事業計画では、就学前の子ども（0～5歳）を主たる対象者と考え、放課後児童クラブ（小1～6）については、市町村独自に検討することとされています。
1-3-15	P28、P30、P69事業名→担当課の多くが子ども育成課とありますが、これらすべてを実際どのように運営されているのか、また実現に向けてどのように実働されているのか、もう少し詳しく知りたいと感じた。	子ども育成課で直接実施しているもののほか、保育園、たんぽぽ教室、児童館や委託で行っている事業が含まれます。

第1回葉山町子ども・子育て会議議題への質問事項

5 その他自由意見

※ 事前にいただいたご意見等を事務局でまとめたものです。

※ ご意見は事務局で内容を確認し、適宜分類しています。

整理番号	質問事項	対応案
1-5-1	保育の担い手、潜在保育士、保育ママ、保育サポーター、ベビーシッターなど（すべて有償で）募集の呼びかけを。	趣旨はそのとおりです。検討します。
1-5-2	町有地の活用による児童遊園（公園）の増設。敷地内でボール使用や自転車の練習できるスペースがほしい。	趣旨はそのとおりです。検討します。
1-5-3	学童保育の充実（時間を長くしてほしい、学校の空き教室を使った留守家庭児だけでない遊び場の設置をしてほしい）。保育所をつくるのに比例して、学童保育を増やす必要があります。	趣旨はそのとおりです。検討します。
1-5-4	未就学のときに子どもを預けられても、子どもが小学校に入ってから放課後の子どもの居場所がないと結局、不安。小学生が安心して集団で遊べる環境も考えていく必要はあると思います。	趣旨はそのとおりです。検討します。
1-5-5	「保育を必要とする」家庭が対象となるだけでも前進です。	趣旨はそのとおりです。検討します。
1-5-6	学童クラブを有料化し、質の向上をはかる。	趣旨はそのとおりです。検討します。
1-5-7	消費税ありきの計画ではあるが、国の補助金のみで子育て支援事業を実施するのではなく、町の予算投入も必ず必要。	趣旨はそのとおりです。検討します。
1-5-8	葉山らしい子育ての質の確保について、どのような取組みを進めるのか、今回の会議の中で具体的なお考えを伺いたいと思っています。量の確保と共に、地域性に合った質の確保が求められると思います。	趣旨はそのとおりです。検討します。

第1回葉山町子ども・子育て会議議題への質問事項

5 その他自由意見

※ 事前にいただいたご意見等を事務局でまとめたものです。

※ ご意見は事務局で内容を確認し、適宜分類しています。

整理番号	質問事項	対応案
1-5-9	<p>私自身は仕事もあったのに（何ヶ所かかかけもち）、保育所に入れなくてとても不憫な思いをしながら、未就学児までの時期を過ごしてきました。その時に、こうした会議や情報があったらよかったと思っています。メンバーのほとんどが小学生の親なので、これからこの子育て会議の内容に合った世代の方々がいた方が、よりよい意見や会議の内容になると思うのですが。</p>	<p>子育て世帯の方に積極的に情報提供していきます。</p>
1-5-10	<p>子育て支援を考えたとき、①親、②子、③受入れ側（これらにかかわるすべての人）が、どこも満足できることを考えてあげる（三方よし）ことはとても大切です。このようなプロジェクトを進める上でですが、メンバーがどこに進むのか、目標はどこなのか、を共通の認識として持つことにより、結果が変わってきます。こちらに記入したのは、私だったらその考えで進めたいと考える前提とお考えください。参加される皆さんにいろいろな思いや希望があるかと思しますので、それぞれの思いを話す時間はとれないと思いますが、紙に書いたものをメンバーで共有する、相手を知ることができるとういと思いました。</p>	<p>各委員の考えがわかるものを配布するようにします。</p>
1-5-11	<p>たんぼぼ教室と並行し、アレルギー勉強会も開き、情報交換や町への要望（災害時3日以内にアレルギー対応物資が確実に届く経路を確保するなど）を出せるよう体制が必要と思います。</p>	<p>災害時のアレルギー対応物資については、外部団体と協定を締結しています。アレルギー勉強会は実施していません。</p>
1-5-12	<p>葉山町の自然、そこに住む素敵な笑顔と気持ちよい挨拶、また多くの芸術家、これらの財産を生かし、託児＝保育所ではなく、週1～2日または2～3日少しの間でも定期的に集団に触れられるような子どもの居場所があるとよいと思います。</p>	<p>趣旨はそのとおりです。検討します。</p>
1-5-13	<p>思春期児童・保護者対象の大葉ナナコさんの命のお話会、また定期的にあるとういと思います。</p>	<p>思春期児童・保護者対象への講演会は、毎年度、定期的に行っています。講師選定の際に考慮させていただきます。</p>